



平成31年（令和元年）度川俣町立福田小学校学校だより

しらさぎKids NO. 2 2

令和元年 7 月 1 日

文責:校長 大内 雅之



ケーナ教室開催 ～川俣町ならではの体験～

川俣町といえば、絹・川俣シャモと並んで有名な「フォルクローレ」「コスキン」

その代表的楽器である「ケーナ」の教室が今年も、4年生を対象に2回、開かれました。フォルクローレは川俣町の特色・伝統です。川俣町でしか経験できないことといっても過言ではありません。斎藤尚さん、若林美津子さん、桑折延行さんの3名に指導を受けました。子どもたちは短い時間の中でしたが、ぐんと上達しました。川俣町ならではの活動をこれからも大事にしていきたいと思います。



今日から、7月。

早いもので、1学期も残り 14 日になりました。子どもたちの体調管理をよろしくお願いします。

第1回福田小学校学校評議員会 開催 ～地域の声を学校に～

7月1日、第1回の学校評議委員会が開催されました。学校評議員制度は、学校が保護者や地域住民の信頼に応え、家庭・地域と連携協力して、子どもたちの健やかな成長を図る観点から地域住民の学校運営への参画を制度的に位置づけたものです。学校経営の概要説明・授業参観・懇談等を行いました。懇談では、子どもたちの「遊び」に関することが話題になり、個の遊びの多さ、インターネットでのつながり、縦割りでの遊びの大切さなど貴重なご意見をいただきました。

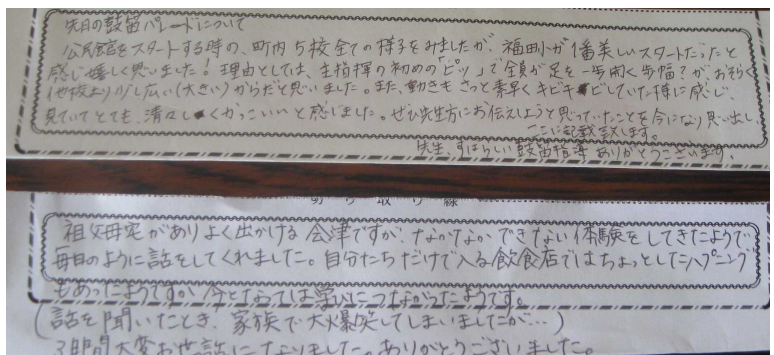
これからも「地域とともにある学校づくり」を推進します。よろしくお願いします。委員の皆様は以下の通りです。

○吉田文芳 様 ○佐藤容子 様 ○斎藤一也 様 ○佐藤 善吉 様 ○羽生 美紀 様



保護者・地域の皆さんの声 ありがとうございます

学校だよりをご覧になっている方々から、少しずつ「声」をいただいておりますので、ご紹介させていただきます。今年度「学校だより」は学校と保護者・地域の方で双方向のやりとりを目指しています。これからもどしどしお寄せください。



..... 切 り 取 り 線

芋エネルギー教室 ～科学の不思議に興味津々～

11日、近畿大学の鈴木高広教授をお迎えして、バイオエネルギーに関する学習を行いました。対象は3年生。3年生が鈴木教授の指導の下、ポットで育てるサツマイモ栽培に取り組んでいる関係で実現しました。バイオエネルギーとは次のようなもののことで、今回はその中でも芋を使ったバイオエネルギーについて学びました。

生物体（バイオマス）の持つエネルギーを利用したアルコール燃料、その他合成ガスのこと。石油のような枯渇性資源を代替する非枯渇性資源として注目されている他、二酸化炭素(CO₂)の総排出量が増えないと言われていることから、主に自動車や航空機を動かす石油燃料の代替物として注目されている。（ウィキペディアより）

雨が多くなってきたのは地球温暖化との関わりがあること、二酸化炭素の排出削減に向けて世界が努力していること等、概要を学びました。そして、サツマイモ、メタン菌、砂糖などを使ってメタンガス発生の実験装置を作りました。どの子も目がキラキラ。生き生きと参加していました。

子どもたちは好奇心の塊。どんな刺激を与え、学びのスイッチを入れてあげられるかが、教師や親の役割ではないでしょうか。